



宮城県立がんセンターボランティア「ひだまり」平成17年7月15日 発行
編集責任者 「ひだまり」編集委員会

今一い てと応て くたれ 知ど帽 しさ
後ひてボい人募い今感だてボり、子みてれ宮
とだ、ラたとをた年謝いいラま病のどいま城
もま患んだのしだ度いてるンし院作りまし県
より者テきつてけもたい患テたの成色せた立
ろーさいたないる、しる者イ。各、のんがが
しの人アいがた皆まてとのア大種季エで、ん
く皆ひのとりにだ様たおこ皆の変の節プし赴セン
お様と皆思やき方、りろ様皆恥活のロた任ンタ
願方り様っ病、を当までや様ず動花ン。しタ
いのひのて気当募セすあ外のかや々をてー
い活と明おへセ集ン。り来おしサの着日ボ
た動りるりのンしタ、で力いポ設用のラ
しにがいま理タてーボ訪ががト、浅ン
ま、安笑す解、でりおンるつりをロ病私イ
すご心顔。支のまいテ方てでしビ院にはー
待安温えボすてイヤにそりいコ案内、ひ
をらかいンこのボ方しがすいーら活り
申しの気持どのイ機ランのとセてト移動ー
上げでちの貴活多イの勇ン、いの開図内容へ
ま過と重動数アのをーこ催書のを寄稿を
すとせ気な通の活与にととなやをよく依
ともを体通の活動動え入ををど手作理
もすいた験じ方動にて院最なり作
によたをて々をし人にし深いさ近り解頼

ボランティア活動によせて

がんセンター事務局長

鈴木正喜

特集 ロビーコンサート

「ボランティアひだまり」院内全体の活動の1つとして、年4回 1階ロビーで開催しているロビーコンサートがあります。

先月の『アンジュ』コンサートで、もう19回となりました。内容も演奏、コーラス、踊り・・・と多方面に渡り、患者さん・ご家族の方々から「楽しかったよ。嬉しかったねえ」と好評を得ているようです。毎回患者さん方は、120名程集まって頂いています。

患者さん・ご家族の方々が病院生活の日常から解放され、少しでも安らぎとなるようなひと時と、潤いの場を作っていければと、考えています。

これからも、ボランティア一同ロビーコンサートをより多くの患者さん方に楽しんでいただけるよう、サポートをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

さて、次回コンサートは、アンケートでご希望の多かった手品&オカリナ演奏を8月26日・午後4時30分より開催の予定です。お楽しみに！



今までのロビーコンサートのご紹介

回数	月日	内容
①	12・6・23	エリス(ピアノ・フルート)コンサート
②	12・10・6	琴・民謡・ハーモニカ
③	13・2・16	寸劇・オルゴールコンサート
④	13・5・25	オカリナ・フルートコンサート
⑤	13・8・10	津軽三味線
⑥	13・10・26	レインボーブリッジ(歌・ヨサコイ踊り)
⑦	14・4・26	エリス(ピアノ・フルート)コンサート
⑧	14・7・5	トライライトギタークラブ&ゆりが丘コーラス
⑨	14・10・25	フルート&トランペット
⑩	15・4・25	大正琴
⑪	15・6・27	エンジェル(チェロ・ピアノ)ゆりが丘コーラス
⑫	15・8・29	ギター&フラダンス
⑬	15・10・24	シャンソン&サクソ四重奏
⑭	16・4・23	民謡
⑮	16・6・25	篠笛サークル「風」
⑯	16・8・27	花柳流踊り&赤十字奉仕団(踊り・歌)
⑰	16・10・22	歌謡曲&シャンソン
⑱	17・4・22	名取クィーン(雀踊り)
⑲	17・6・24	アンジュ(ピアノ・チェロ・歌)コンサート

にぎやかで楽しい雀踊りでした

第18回ロビーコンサート 雀踊り



第19回ロビーコンサート 「アンジュ」コンサート

きれいなハーモニーでした



文芸コーナー

川柳
開襟も腹の奥まで見せませ
看護婦さん目線で話すやさ
Mしケン
・さーチ
Hやキ



俳句
病棟の明りの消えて遠蛙
病床の目覚めにとどく遠郭公
T
T
T
T



ボランティア活動内容紹介

【外来の活動】

初診・再来患者さんの手続きの説明。各科受付、診療場所への案内。花壇、1階外来花の手入れ。雨天時の傘の貸出し。

【病棟での活動】

病棟移動図書。5階西病棟の配茶・配膳。CDの貸出し。ソーイング、手作り帽子の販売。押し花製作。院内図書整理。

【緩和ケア病棟での活動】

中庭の手入れ。ラウンジ、廊下の花活け、水替え。ティーサービス。季節の行事の手伝い。

【院内全体の活動】

絵手紙講習会。ロビーコンサート。ギャラリー展。機関紙「ひだまり」発行。

コラム ひだまり

我が町の『奥の細道』を行く
読んでから行くか、行ってから読むか。

白河の関を越え、みちのく路を北上した芭蕉は、この地でも、是非たずねたい場所があったのです。そこは、平安時代の歌人藤原中将実方の墓のある蓑輪・笠島でした。

実方は愛島の道祖神社の前を通る際、乗馬したまま通過したため、道祖神の怒りにふれ、落馬してしまい、無念の最後を遂げました。

芭蕉は、師と仰ぐ西行法師も詣でたと言う、実方の墓を探したが、生憎と季節は梅雨、西の山際は霧に煙って見えず、道はぬかるんで一歩も進むことが出来ず、笠島行きは断念せざるをえませんでした。

そこで生まれたのが次の一句。

「笠島は いづこ草月の ぬかり道」

芭蕉は願い叶わず仙台へと向かったのです。

愛島の道祖神社と笠島蓑輪の藤原中将実方の塚は、野田山(がんセンター所在地)より、西方へそれぞれ徒歩約20分ですので興味のある方は、散歩がてらに訪ねて見てはいかがでしょうか。

小野喜平



☆ボランティア募集について

今年のボランティア募集は9月になりました

県立がんセンターでは、毎年ボランティアを募集しております。

ボランティアに興味のある方、ご自分の得意分野で活動したい方は9月の「名取市広報」や「宮城県広報」をご覧になりボランティア室までご連絡下さい。

お待ちしております。

ご案内

【ギャラリー展】

平成17年6月21日～7月5日
柴田真理子 草木染展
平成17年7月12日～7月26日
佐藤ふみ子 植物画展
平成17年8月9日～8月30日
山田奈々恵
ブリザーブドフラワー展
平成17年9月13日～9月27日
七戸竹子 パッチワーク作品展

【ロビーコンサート】

平成17年8月26日(金)午後4時30分～
オカリナ演奏&マジックショー

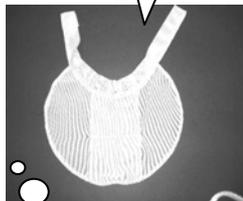


編集後記
すえが先んま
。こわ日でし木
少のきもいた々
し、ま、た、も
でさした、今す
もさた、雀い号つ
皆や。踊てのかり
様かな。りい特
（担のな、る集
当のお、の、は
にだわ、か、ロ、木
立まりい、つ、陰
々つりい、コ、の
木こと、小、ん、恋
サと、雀、さ、く、い
（を、ち、し、い、季
願、や、ト、ん、節
っ、ん、の、に
て、で、方、に
い、拍、す、手、喜
ま

編集委員 (五十音順)
泉 庸子
佐藤米子 小野喜平
鈴木文字 高泉武悦
小林晴美 佐々木サチ
前田利子



作ってみました



喉を治療した患者さんのためのネックエプロン 300円です。